The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	バイ菌の運び屋としてのハエの話
Author(s)	武衛, 和雄
Citation	makoto. 1973, 2, p. 6-7
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86281
rights	
Note	

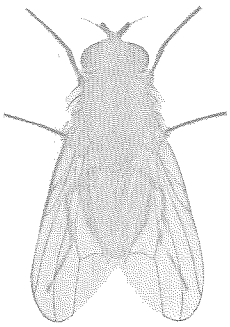
The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

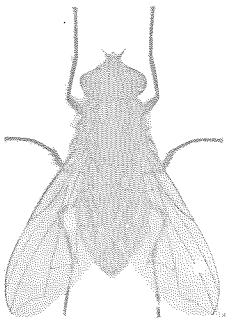
The University of Osaka

バイ菌の運び屋としてのハエの話

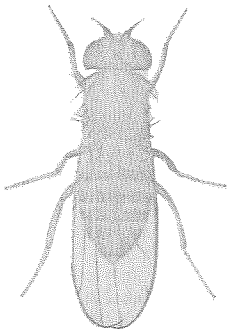
大阪府立公衆衛生研究所　主幹　武衛和雄



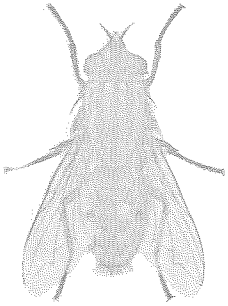
③ヒメイエバエ



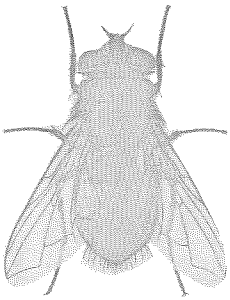
②イエバエ



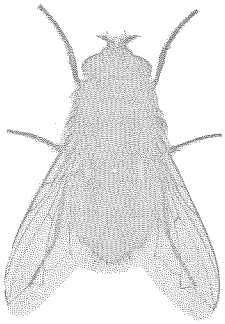
①キイロショウジョウバエ



⑥ニクバエの一種



⑤ヒロズキンバエ



④オオクロバエ

近ごろは清掃事業が一段と充実し、下水道が発達したお蔭で、ハエはぐんと減ってきた。とはいっても、八百屋の店先や魚のとろ箱にはハエがどこからか集まってくるし、道路の犬のウンコにはハエが真黒にたかっている。ビール工場の空びんの山とか、貯木場にはクロショウジョウバエが大発生し、皮革工場からはチーズバエが発生して近所の人を悩ませるといった話が聞かされる。こうなったらもう公害である。まだまだ油断できないのだ。

ところで、ハエといえば「きたないもの」と昔からきまっていながら、ハエが運んだ病原菌のついた食物を食べたために感染したという確実な証拠は聞いたことがない。

ハエの体は、全身毛むじゃらで、ものがくっつきやすい上に、脚の先端にはスポンジがついていて、ここはいつも粘液でベトベトしている。この脚のスポンジについていた細菌数を調べた人の話によると、二三〇万個もあったという。赤痢や腸チフスなどは、千個から一万個くらいの感染で発病するそうだから、一匹のハエからでも感染発病する可能性は十分あるわけだ。

とまるものによって、ハエに菌がつきやすいもの、つきにくいものの差があるという。たとえば、牛肉やハムなどは菌がつきやすく、マグロのさしみ、みそ、ジャムという順につきにくくなるのだそうだ。そういう難易は、とまるものの固さに関係があり、水分の多いものほど菌のとられ方が少ないという。

ハエの生活周辺の微生物の中でさしあたって問題なのは、ハエの体の内外で仮ずまいをしている細菌やウイルスで、偶然のりうつって、彼らが輸送機の役目をし、直接間接に人間に感染を起こすものである。さいきん、シカゴ大学のグリンバーク博士は、「ハエと病気」という大著を著わしたが、それによると過去五十年にわたってハエから分離され、確認されたものは、原虫やカビの仲間まで含めると七五〇種類をこえるという。名だたる病原菌としては、腸チフス、コレラ、サルモネラ、ペスト、結膜炎、ジフテリア、結核、ライ、タンソ、赤痢菌などである。これらの菌をもっていたハエの種類も、実に三四六種にのぼるとしるされている。

サルモネラ菌による食物の汚染は今日とくに重要な課題で、

アメリカでもたいへん問題の大きいバイ菌のひとつになっている。この菌はハエの体上では、十一日間も生きていたというから恐ろしい。

十年以上も前の話だが、厚生省が全国いっせいに赤痢の実態調査を行なったとき、群馬県ではハエの赤痢菌汚染の実態が調べられた。表一に示したように、二市の患家でとらえたハエから二例（菌型はB群2a、2b）、一般民家でとらえたものから三例（B群2a）、食品業者のところでは一例（ゾンネ）、隔離病舎から一例（B群2a）の赤痢菌がみつかっている。まことに伝播者としてのハエの面目躍如たるものである。

細菌ばかりではない。ウイルスも同様で、大流行のあったポリオはその代表的なものであり、北海道や熊本のハエから明らかに分離されたのである。このたぐいの研究は欧米ではとくにさかんで、著名な論文がたくさん出ている。

ウジ病というのがある。傷口が化膿してウジがわくという話はとくに熱帯に多いが、わが国では知らぬまに胃腸や耳、のどにウジの寄生をうけるという病気がある。甚だしいのは性病にかかった男の尿道を通してウジが排出されるということがある。何ともウスキミの悪いことだが、何はともあれ、「手をすろうが足をすろうが」ハエはカタキ、一茶に免じていてはこちらが危ない。—終—

表1　ハエの赤痢菌による汚染

調査地	前橋市			沼田市			合計		
対象	件数	ハエ捕集数	陽性件数	件数	ハエ捕集数	陽性件数	件数	ハエ捕集数	陽性件数
患家	4	116	1	6	170	1	10	286	2
一般民家	54	1,738	1	52	1,453	2	106	3,191	3
業態者	8	283	0	5	210	1	13	493	1
隔離病舎	2	35	0	2	80	1	4	115	1
計	68	2,172	2	65	1,913	5	133	4,085	7